

別紙

I 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置 (生活利便性向上事業)	スクールバス 運行管理事業	宮崎市	1,008,000	980,000	
2	福祉対策措置	小中学校維持 管理事業	宮崎市	8,072,603	6,253,000	

(備考) 事業が2つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
1	地域活性化措置（生活利便性向上事業）	スクールバス運行管理事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		宮崎市		
交付金事業実施場所		宮崎市高岡町		
交付金事業の概要		域内のスクールバスの運行管理		
総事業費		1,008,000 円	交付金充当額	980,000 円
交付金事業の成果及び評価		スクールバスの運行により、遠距離通学の児童生徒の身体的負担の軽減、通学時の安全及び保護者の負担軽減が図られた。 【実績】 利用児童：9人 運行日数：210日 （内之八重～柞木橋～穆佐小学校 往復）		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約				
契約の目的		契約の方法	契約の相手	契約金額
スクールバスの運行管理		一般競争入札（条件付）	宮交タクシー株式会社	1,008,000円
成果及び政策に係る第三者機関の活用				
特になし				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
継続して、遠距離通学を余儀なくされる児童生徒の身体的負担の軽減、通学時の安全及び保護者の負担軽減を図る。				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			該当なし	

- （備考）
- （1）事業ごとに作成すること。
 - （2）番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記すること。
 - （3）交付金事業の成果及び評価の欄には、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 - （4）契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 - （5）成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。
 - （6）本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。

II 事業評価個表

番号	措 置 名	交 付 金 事 業 名	
2	福祉対策措置	小中学校維持管理事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		宮崎市	
交付金事業実施場所	宮崎市高岡町		
交付金事業の概要	域内の市立小中学校の光熱水費		
総 事 業 費	8,072,603円	交付金充当額	6,253,000 円
交付金事業の成果及び評価	高岡町域の小中学校の円滑な管理運営が図られた。(小学校3校、中学校1校) 【実績】 高岡小学校 水道料金8月分(7月～2月)、電気料金8月分(高圧 : 8月～3月) 穆佐小学校 水道料金6月分(8月～1月)、電気料金8月分(高圧・低圧 : 8月～3月) 浦之名小学校 水道料金6月分(8月～1月)、電気料金8月分(低圧 : 8月～3月) 高岡中学校 水道料金8月分(7月～2月)、電気料金8月分(高圧・低圧 : 8月～3月)		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約			
	契約の目的	契約の方法	契約の相手
	光熱水の供給	随意契約	九州電力株式会社 宮崎営業所 宮崎市上下水道局
			契約金額 6,317,102円 1,755,501円
成果及び政策に係る第三者機関の活用			
特になし			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
継続して、域内の小中学校の円滑な管理運営を図る。			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		該当なし	

- (備考) (1) 事業ごとに作成すること。
 (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記すること。
 (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 (5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。
 (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。

別紙

I 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置 (地域資源利用魅力向上 事業)	高岡地域振興イベ ント補助事業	宮崎市	900,000	900,000	

(備考) 事業が2つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
1	地域活性化措置（地域資源利用魅力向上事業）	高岡地域振興イベント補助事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		宮崎市	
交付金事業実施場所	宮崎市高岡町		
交付金事業の概要	高岡町域の地域振興イベントに係る補助		
総事業費	900,000 円	交付金充当額	900,000 円
交付金事業の成果及び評価	<p>高岡町域の観光や歴史、伝統文化に関して広く周知がなされ、また、スポーツ等の支援を行うことで、観光の振興や誘客を図ることができた。</p> <p>【参加者等実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月知梅うめまつり（平成27年2月7日～22日） 約4,000人 ・月知梅うめまつり剣道大会（平成27年2月15日） 149チーム・約850人 ・天ヶ城旗少女バレーボール大会（平成26年12月6日） 18チーム・約150人 		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約			
	契約の目的	契約の方法	契約の相手
			契約金額
	補助事業	補助金	<ul style="list-style-type: none"> ・天ヶ城旗少女バレーボール大会実行委員会 100,000円 ・月知梅うめまつり実行委員会 200,000円 ・月知梅うめまつり剣道大会実行委員会 600,000円
成果及び政策に係る第三者機関の活用			
特になし			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
継続して、自然保護と観光資源の開発整備を促進するとともに、観光事業の振興と文化産業の発展を図る必要がある。			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		該当なし	

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記すること。
 - (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 - (5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。
 - (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。

別紙

I 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	道路維持事業 切藤・上轟線 舗装修繕工事	都城市	8,425,000	7,500,000	

(備考) 事業が2つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名			
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	道路維持事業 切藤・上轟線舗装修繕工事			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		都城市			
交付金事業実施場所		都城市高崎町縄瀬			
交付金事業の概要		アスファルト舗装 施工延長：56.5m 舗装厚：5cm			
総事業費		8,425,000円	交付金充当額	7,500,000円	
交付金事業の成果及び評価		・本事業の実施により、通行車両の安全確保と交通流の改善が図られるようになった。 (平成26年度成果) 延長 L=56.5m 面積 A=471.0㎡ (進捗率) 全体事業計画数量 延長 L=2,030.0m 事業実施数量 延長 L= 146.5m (H25：90.0m H26：56.5m) 事業進捗率 7.2%			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約					
契約の目的		契約の方法	契約の相手	契約金額	
工事請負		指名競争入札	株式会社平原産業	8,425,000円	
成果及び政策に係る第三者機関の活用					
特に予定なし					
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方					
次年度以降については、補修を施さなければならない緊急性の高い複数路線に交付金を充当し、安全で快適な交通の確保を図ることを目的とした整備を行っていきたい。					
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			特に予定なし		

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記すること。

(3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。

(5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

(6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。

別紙

I 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道 田辺雁寺線 舗装修繕工事	都城市	8,000,000	7,630,000	

(備考) 事業が2つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名			
1	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	市道 田辺雁寺線舗装修繕工事			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		都城市			
交付金事業実施場所		都城市高城町有水			
交付金事業の概要		A s 舗装 (t=5.0cm) A = 748.0 m ² 上層路盤工 (t=15.0cm) A = 748.0 m ² 下層路盤工 (t=20.0cm) A = 748.0 m ² 路床置換工 (t=55.0cm) A = 748.0 m ²			
総事業費		8,000,000円	交付金充当額	7,630,000円	
交付金事業の成果及び評価		・本事業の実施により、路面の状態が改善され安全で快適な交通の確保が図られた。 (進捗率) 全体事業計画数量 延長 L = 120.0 m 事業実施数量 延長 L = 120.0 m 事業進捗率 100.00%			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約					
契約の目的		契約の方法		契約の相手	
工事請負		指名競争入札		株式会社 徳満建設	
				8,000,000円	
成果及び政策に係る第三者機関の活用					
特に予定なし					
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方					
次年度以降については、補修を施さなければならない緊急性の高い複数路線に交付金を充当し、安全で快適な交通の確保を図ることを目的とした整備を行っていきたい。					
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度				特に予定なし	

別紙

I 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	道の駅北川はゆま機能強化事業	延岡市	6,332,000円	4,000,000円	

(備考) 事業が2つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名			
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	道の駅北川はゆま機能強化事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		延岡市			
交付金事業実施場所		延岡市北川町長井			
交付金事業の概要		駐車場整備工事 A=1,060㎡			
総事業費		6,332,000円	交付金充当額	4,000,000円	
交付金事業の成果及び評価		<p>駐車場整備が完了。平成26年11月13日供用開始。事業進捗率100.0% (整備済面積/計画面積=1,060㎡/1,060㎡)</p> <p>平成26年3月に東九州自動車道宮崎-延岡間が全面開通となり、北川ICに隣接する道の駅北川はゆまはサービスエリア的な機能を有することになり、同利用者は高速道路開通前の同時期の約2倍に増加しており、駐車場不足が懸念されていた。</p> <p>事業完了により駐車場が普通車で40台分拡張され、施設利用者の利便性・安全性が向上するとともに、繁忙期における周辺の交通渋滞緩和も図られた。</p>			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約					
契約の目的		契約の方法	契約の相手	契約金額	
工事請負		指名競争入札	(株)甲斐組	6,332,000円	
成果及び政策に係る第三者機関の活用					
なし					
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方					
なし					
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			特に予定なし		

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記すること。

別紙

I 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	北方総合運動公園管理用機材整備事業	延岡市	2,165,013	2,156,000	

(備考) 事業が2つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	北方総合運動公園管理用機材整備事業		
	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	延岡市		
	交付金事業実施場所	延岡市北方町川水流（延岡市北方総合運動公園）		
	交付金事業の概要	公園管理用機材整備		
	総事業費	2,165,013	交付金充当額	2,156,000
	交付金事業の成果及び評価	集草機1台・動力噴霧器1式・ダンプ軽貨物自動車積載用道板1組・ダンプ軽貨物自動車1台の導入により、適切な施設管理が可能となり、利用者が快適に施設を利用できるようになった。このことにより、市民がスポーツを通して健康で豊かな心身を育むことが期待できる。		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手	契約金額
	動力噴霧器等 購入	指名競争入札	延岡新菱農機(有)	1,003,881
	ダンプ軽貨物自動車 購入	指名競争入札	(有)工藤自動車	1,161,132
成果及び政策に係る第三者機関の活用				
特になし				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
特になし				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特になし		

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記すること。

(3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。

(5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

(6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。

別紙

I 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	佐野区農業用揚水ポンプ施設改修工事補助事業	延岡市	3,111,000円	3,111,000円	

(備考) 事業が2つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名			
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	佐野区農業用揚水ポンプ施設改修工事補助事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		延岡市			
交付金事業実施場所		延岡市佐野町			
交付金事業の概要		延岡市佐野区において、生産基盤の維持のため、区が農業用揚水ポンプ施設を改修する際に、市が区に対して補助金の交付を行った。			
総事業費		3,111,000円	交付金充当額	3,111,000円	
交付金事業の成果及び評価		計画通りにポンプ配管(1式)の取替工事に対する補助を行うことができた。			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約					
契約の目的		契約の方法		契約の相手	契約金額
補助金の交付		補助金交付申請及び補助指令		佐野区	3,111,000円
成果及び政策に係る第三者機関の活用					
なし					
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方					
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度				特に予定なし	

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記すること。
 - (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 - (5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。
 - (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の見通し等について記載すること。

別紙

I 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道 丸岡・名字ヶ瀬線 舗装打換工事	小林市	3,644,000 円	3,407,000 円	

(備考) 事業が2つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名			
	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道 丸岡・名字ヶ瀬線 舗装打換工事			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		小林市			
交付金事業実施場所		小林市野尻町東麓			
交付金事業の概要		舗装打換工事 施工延長L=185.0m 上層路盤工A=568.0m ² アスファルト舗装工A=568.0m ² 区画線工L=371.0m ガッター工L=30.0m			
総事業費		3,644,000 円	交付金充当額	3,407,000 円	
交付金事業の成果及び評価		舗装補修を行ったことにより、外観及び通行性が良好となったことで交通量が増加するとともに、緊急時の安全確保や通行による事故防止が図られた。(交通量約30台/日)			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約					
契約の目的		契約の方法	契約の相手		契約金額
工事請負		指名競争入札	有限会社 前田工業		3,644,000 円
成果及び政策に係る第三者機関の活用					
特になし					
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方					
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度				特になし	

別紙

I 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道 大塚原・角内線 側溝改修工事	小林市	6,856,000 円	6,000,000 円	

(備考) 事業が2つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名			
	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道 大塚原・角内線 側溝改修工事			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		小林市			
交付金事業実施場所		小林市野尻町東麓			
交付金事業の概要		側溝改修工事 施工延長L=165.0m			
総事業費		6,856,000 円	交付金充当額	6,000,000 円	
交付金事業の成果及び評価		側壁破損等の老朽化により側溝改修を行った為、良好な流水状況を確認。また小中学校の通学路となっており安心安全な通行が可能となった。			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約					
契約の目的		契約の方法	契約の相手	契約金額	
工事請負		随意契約	有限会社 澤田建設	6,856,000 円	
成果及び政策に係る第三者機関の活用					
特になし					
本事業に來年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方					
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度					
特になし					

別紙

I 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置（地域住民の 生活利便性向上に資する事 業）	ミュージックチャイム更 新整備工事	日向市	4,517,360	4,517,360	

(備考) 事業が2つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II 事業評価個表

番号	措置名		交付金事業名	
1	地域活性化措置(地域住民の生活利便性向上に資する事業)		ミュージックチャイム更新整備工事	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名			日向市	
交付金事業実施場所		日向市東郷町		
交付金事業の概要		ミュージックチャイム機器更新3箇所 所取付5箇所 フェンス丁番取替1箇所	収納庫内照明器具取替1箇所 有刺鉄線張替3箇所	柱上スピーカー、リード線外れ箇所 フェンス廻り立木伐採2箇所
総事業費		4,517,360円	交付金充当額	4,517,360円
交付金事業の成果及び評価		<p>平成元年当時に「牧水のふるさと東郷町」にふさわしい時報のシステムを導入し音楽で時間を知らせるミュージックチャイムを町内11箇所に設置した。このことにより、農林業が基幹産業である町内において地域住民が親しめる時報のシステムが確立された。</p> <p>しかしながら、整備されてから20年以上を経過し屋外に設置されているために老朽化が進んでいた。また、機器も耐用年数を過ぎ故障しても部品が製造されておらず、いつ使用不能になるか分からない状況であった。</p> <p>今回、当交付金を活用しミュージックチャイムの機器更新及びアンプ収納ボックスの塗装及び補修工事を実施したことにより老朽化が激しい機器、収納ボックスの改修が図られ時報システムの維持が可能となった。このことにより、地域住民の生活利便性が向上した。</p>		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約				
契約の目的		契約の方法	契約の相手	契約金額
設計委託料		随意契約	樹産研設計	99,360円
ミュージックチャイム機器更新整備		指名競争入札	塩見電気工事店	4,418,000円
成果及び政策に係る第三者機関の活用				
特になし				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			特に予定なし	

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記すること。

(3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。

(5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

(6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。

別紙

I 事業評価総括表

単位：円

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	市道矢生町清水線（朝喰橋）橋梁補修事業	西都市	9,993,808	9,133,000	

（備考）事業が2つ以上の場合は必要に応じて欄を設けること。

II 事業評価個表

番号	措 置 名	交付金事業名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	市道矢生町清水線（朝喰橋）橋梁補修事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		西 都 市		
交付金事業実施箇所	西都市大字三宅他			
交付金事業の概要	市道矢生町清水線朝喰橋（二等橋）は一ツ瀬川水系山路川に昭和45年に架設されて約44年経過しており、点検において、当該橋梁の高欄は錆等の腐食が進行しており、また橋梁と道路部の取付部分に段差もあり地域住民からの要望もあり車両及び歩行者の安全に支障をきたしている。また当路線は通学路でもある為、早急な対策が必要となっている。そこで本交付金で高欄延長92.0m（片側46.0m）の取替、取付舗装127㎡を行い、道路通行の安全を確保するものである。			
総事業費	9,993,808円	交付金充当額	9,133,000円	
交付金事業の成果及び評価	高欄取替工 L=91.7m（片側45.85m） 取付舗装工 A=129㎡ 以上の補修を行ったことで道路通行の安全が確保され、地域振興が図られる。			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	橋梁補修	指名競争入札	(有)緒方工業	9,993,808円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
なし				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
なし				
交付金事業の成果の再評価を行う予定年度			なし	

（備考）(1)事業ごとに記入すること。

(2)番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3)交付金事業の成果及び評価の欄には、当該事業の説明及び交付申請時における目標（進捗度、利用量並びに効果）を出来る限り数値を用いて記

(4)契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。

(5)成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

(6)本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。

別紙

I 事業評価総括表

単位：円

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	林道尾八重銀鏡線維持改良事業	西都市	9,139,824	9,000,000	

(備考) 事業が2つ以上の場合は必要に応じて欄を設けること。

II 事業評価個表

番号	措 置 名	交 付 金 事 業 名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	林道尾八重銀鏡線維持改良事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		西 都 市	
交付金事業実施箇所	西都市大字尾八重外		
交付金事業の概要	<p>林道尾八重銀鏡線は、尾八重地区 24 戸、銀鏡地区 61 戸を結ぶ生活道であり、災害時等の国道通行規制時の迂回路にもなっている重要な路線である。</p> <p>現在の道路状況は、経年劣化により舗装状態の悪化が著しい。また、本路線は山間部の為、曲線区間及び路肩の狭い区間が多いことから路外への逸脱等の危険度が高い状況である。</p> <p>このことから、安心安全な道路交通を確保する為、本交付金により、アスファルト表層工（施工延長 600m、舗装面積 2,128 m²）による舗装補修、ガードレール設置工（施工延長 390 m）による路外への逸脱防止の為の整備を行った。</p>		
総事業費	9,139,824 円	交付金充当額	9,000,000 円
交付金事業の成果及び評価	<p>林道尾八重銀鏡線 舗装補修 施工延長 600m 安全施設 施工延長 390m 以上の施設整備を行い、各地区の道路交通の安全を確保し、地域振興を図っている。</p>		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約			
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方
	舗装補修	指名競争入札	(有)三友建設
	安全施設	指名競争入札	(株)霧島ロード
			4,698,000 円
			4,441,824 円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
なし			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
なし			
交付金事業の成果の再評価を行う予定年度		なし	

別紙

I 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	皇子原公園内散策道整備工事	高原町	1,437,000	1,400,000	

(備考) 事業が2つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II 事業評価個表

番号	措 置 名	交 付 金 事 業 名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	皇子原公園内散策道整備工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		高原町		
交付金事業実施場所		西諸県郡高原町大字蒲牟田地内		
交付金事業の概要		皇子原公園散策道の入り口にあたる階段の勾配が急であることなど、高齢者や子供が散策を行うにあたって支障をきたしているため補修をするもの		
総 事 業 費		1, 4 3 7, 0 0 0 円	交付金充当額	1, 4 0 0, 0 0 0 円
交付金事業の成果及び評価		階段の勾配を緩やかにし、手すりを設置することで高齢者や子供が散策をしやすくなった。 (L=14.5m W=2m 手摺り16.15m×2 (両サイド)) 段数29段 (50cm間隔)		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約				
契約の目的		契約の方法	契約の相手	契約金額
工 事 請 負		指 名 競 争 入 札	有限会社 松野建設	1, 4 3 7, 0 0 0 円
成果及び政策に係る第三者機関の活用				
特になし				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
来年度以降も引き続き皇子原公園内の施設整備を行う見通しである。				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			特になし	

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記すること。

(3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。

(5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

(6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。

別紙

I 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	皇子原公園内散策道整備工事	高原町	3,294,000	3,000,000	

(備考) 事業が2つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II 事業評価個表

番号	措 置 名	交 付 金 事 業 名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	皇子原公園内散策道整備工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		高原町		
交付金事業実施場所		西諸県郡高原町大字蒲牟田地内		
交付金事業の概要		皇子原公園散策道の老朽化が進み、高齢者や子供が散策を行うにあたり支障をきたしているため、整備を行うもの		
総 事 業 費		3, 294, 000円	交付金充当額	3, 000, 000円
交付金事業の成果及び評価		散策道を砂利道からアスファルト敷に整備したため凹凸がなくなり、散策がしやすくなった。 (L=155m(本線L=115m 支線L=40m) W=1.6m 境界ブロック設置 L=9.6m		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約				
契約の目的		契約の方法		契約の相手
工 事 請 負		指 名 競 争 入 札		有限会社 岡元建設興業
契約金額		3, 294, 000円		
成果及び政策に係る第三者機関の活用				
特になし				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
来年度以降も引き続き皇子原公園内の施設整備を行う見通しである。				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度				特になし

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記すること。

(3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。

(5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

(6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の見通し等について記載すること。

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道八日町・尾原線道路改良事業	綾 町	14,237,640	8,518,000	

(備考) 事業が2つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措 置 名	交 付 金 事 業 名			
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道八日町・尾原線道路改良事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		綾 町			
交付金事業実施場所		宮崎県東諸県郡綾町大字入野			
交付金事業の概要		町道八日町・尾原線の視距確保及び舗装工事 (L=180m、A=340m ²)			
総 事 業 費		14,237,640 円	交付金充当額	8,518,000 円	
交付金事業の成果及び評価		本事業の活用により屈曲部区間の幅員が5.0mから10.5mに広がったことにより、当初の目的だった視距改良を行ったことに加え、排水路の整備に伴い通学路として利用する児童の利便性も向上した。			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約					
契約の目的		契約の方法	契約の相手	契約金額	
工事請負契約		指名競争入札	許斐建設(株)	10,782,720 円	
工事請負契約		指名競争入札	綾友建設	3,454,920 円	
成果及び政策に係る第三者機関の活用					
特になし					
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方					
該当なし					
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			該当なし		

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記すること。

(3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。

(5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

(6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共事業に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	村道横野古川線道路防災工事	西米良村	7,866,000	7,041,000	

(備考) 事業が2つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
1	公共事業に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	村道横野古川線道路防災工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		西米良村		
交付金事業実施場所	宮崎県児湯郡西米良村大字横野			
交付金事業の概要	延長 L = 67.0m 落石防止網工 A = 673.0m ²			
総事業費	7,866,000円	交付金充当額	7,041,000円	
		うち文部科学省分	(0円)	
		うち経済産業省分	(7,041,000円)	
交付金事業の成果及び評価	当該路線には、地形の急峻な箇所が多く点在しており、落石が多いことから、今年度については、本路線への落石防止を図るため落石防止網工を整備した。危険箇所が整備されたことにより車両の通行安全を確保することが出来ている。			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	工事請負契約	指名競争入札	有限会社 横山建設	7,866,000
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
特になし				

本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方	
特になし	
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、当該事業の説明及び交付申請時における目標（進捗度、利用量並びに効果）を出来る限り数値を用いて記載すること。
 - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 - (5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。
 - (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	木城町立めばえ保育園運営事業	木城町	8,729,000	7,937,000	

(備考) 事業が2つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
1	地域活性化措置	木城町立めばえ保育園運営事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		木城町		
交付金事業実施場所	木城町大字椎木			
交付金事業の概要	保育園の運営にかかる保育士の人件費負担			
総事業費	8,729,000円	交付金充当額	7,937,000円	
交付金事業の成果及び評価	<p>本町の「木城町立めばえ保育園」は、平成26年4月から新築移転し新しくスタートしました。少子化時代を迎えた今日、次代を担う子どもが健やかに生まれ育つ環境づくりをすること、多様化する保育需要に対応していくことが重要です。</p> <p>今回、当交付金を保育園運営事業に充当することで健全な保育園運営が図られており、待機児童数はゼロである。また、就労している保護者に代わって幼児を保育し、家庭教育の補完をし、子どもの心身の健全な発達と感性を育むことができます。</p> <p>・人件費負担（6名）</p> <p>平成27年1月現在 運営体制 29名 園長1名・保育士24名（町職員6名、町社会福祉協議会派遣職員1名、常勤臨時保育士3名、代替臨時保育士12名、子育て支援センター担当保育士2名）・調理師4名</p> <p>在籍園児数 105名（定員90名） くま組（5歳児）14名、らいおん組（4歳児）25名、ぱんだ組（3歳児）20名、うさぎ組（2歳児）24名、ことり組（1歳児）22名</p>			

交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
人件費	—	保育士 6名	8,729,000円
成果及び評価に係る第三者機関の活用			
無し			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
引き続き木城町立めばえ保育園運営事業への充当を予定			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		無し	

- (備考) (1) 事業ごとに作成すること。
- (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
- (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
- (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
- (5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。
- (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。

別紙

I 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
①	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	轟地区運動広場整備	都農町	2,200,000	2,200,000	

(備考) 事業が2つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名			
①	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	轟地区運動広場整備			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		都農町			
交付金事業実施場所		都農町大字川北轟地区			
交付金事業の概要		町内轟地区にある運動広場（学校施設跡地）において、地元住民を中心とする利用者が幅広い用途で施設を活用できるよう広場内の芝張りを行った。			
総事業費		2,200,000円	交付金充当額	2,200,000円	
交付金事業の成果及び評価		前年度事業で広場一部（593㎡）の芝張りを行い、本年度事業で残り（1,045㎡）を施工した。一体的に利用が可能となったことにより、今後の施設利用については様々な用途でより効果的な活用が期待できる。			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約					
・ 契約の目的		契約の方法		契約の相手	
轟地区運動広場整備		指名競争入札		有限会社アカギグリーン	
契約金額 2,200,000円					
成果及び政策に係る第三者機関の活用					
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方					
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度				該当なし	

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記すること。

(3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。

(5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

(6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。

別紙

I 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
①	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	消防用機器等購入事業	都農町	2,343,600	2,200,000	

(備考) 事業が2つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名			
①	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	消防用機器等購入事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		都農町			
交付金事業実施場所		都農町大字川北			
交付金事業の概要		町内に組織されている消防団員の訓練や現場での活動等に対する利便性の向上を図るため、消防用ホース等の備品整備を行う。			
総事業費		2,343,600円	交付金充当額	2,200,000円	
交付金事業の成果及び評価		備品整備（消防用ホース25本、バルーン型投光器2台、軽量組立水槽4台）を行うことで、訓練等の活動に対する利便性の向上や、より安全な環境下での活動を行うことができ、団員の活動に対する意識向上にもつながる。			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約					
契約の目的		契約の方法	契約の相手	契約金額	
消防用機器等購入		指名競争入札	くぼた商事	2,343,600円	
成果及び政策に係る第三者機関の活用					
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方					
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		該当なし			

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記すること。

(3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。

(5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

(6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。

別紙

I 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又 は維持運営等措置	七ツ山特産品加工場施設改修工事 ・施設改修工事 100m ²	諸塚村	10,995,000	6,366,000	

(備考) 事業が2つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	セツ山特産品加工場施設改修工事（施設改修工事 100㎡）		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		諸塚村		
交付金事業実施場所	諸塚村大字セツ山			
交付金事業の概要	施設内では各種特産品の製造を行っており、これまで長年続けてきた味噌の製造過程で作業部屋内に麹菌の付着が見受けられ、味噌製造過程で麹菌が他の製品に付着してしまう恐れがあるとして、壁面、天井部分を清掃が可能な材質の物に変更し、麹菌の付着を容易に落とすことが出来る材質の者に変更し、運搬作業の効率化のためにダムウェーダーの設置等を行った。			
総事業費	10,995,000 円	交付金充当額	6,366,000 円	
交付金事業の成果及び評価	今回、当該交付金を活用しセツ山特産品加工場施設の改修工事を行ったことにより、壁面、天井部分の清掃が可能な材質への変更が行われ将来にわたっての維持管理のしやすさに繋げることができた。また、ダムウェーダの設置により作業棟と保管倉庫の商品の移動がスムーズになり、作業効率の向上が図られた。（施設改修工事 100㎡）			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	工事請負	指名競争入札	株式会社 協栄	10,995,000 円
	計			10,995,000 円
成果及び政策に係る第三者機関の活用				
特になし				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
特になし				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			予定なし	

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記載すること。
 - (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 - (5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。
 - (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。

別紙

I 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	諸塚公民館改修工事 ・トイレ改修工事17.4㎡	諸塚村	3,456,000	3,000,000	

(備考) 事業が2つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	諸塚公民館改修工事（トイレ改修工事17.4㎡）		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		諸塚村		
交付金事業実施場所	諸塚村大字家代			
交付金事業の概要	諸塚公民館は国道327号沿いに面し、村の中心部に位置する。昭和62年3月に建築され27年が経過しており、平成17年の大水害の被害を受け、平成19年に修繕を行っているが地元より、トイレ施設の利便性向上が求められていた。特に男子トイレ、女子トイレが分けられていないため利用しづらい面があるのと同時にトイレ内のバリアフリー化を進めるために手すりの設置、段差の解消に取り組んだ。			
総事業費	3,456,000 円	交付金充当額	3,000,000 円	
交付金事業の成果及び評価	今回、当該交付金を活用し当集会所施設のトイレ改修をしたことにより、災害時には安心して利用できるトイレを備えた避難施設となり、トイレ内の手すりの設置や段差の解消を通してバリアフリー化を行うことと、高齢者に利用しやすい施設に改善された。今後は当公民館施設の更なる利用促進により、地元の活性化にも繋がることが期待される。（トイレ改修工事17.4㎡）			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	工事請負	指名競争入札	緞川建設株式会社	3,456,000 円
	計			3,456,000 円
成果及び政策に係る第三者機関の活用				
特になし				
本事業に來年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
特になし				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			予定なし	

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記載すること。
 - (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 - (5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。
 - (6) 本事業に來年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、來年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。

別紙

I 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又 は維持運営等	飯干公民館改修工事 トイレ改修工事36.1㎡ スロープ設置工事13.62㎡	諸塚村	6,359,289	3,000,000	

(備考) 事業が2つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等	飯干公民館改修工事（トイレ改修工事36.1㎡、スロープ設置工事13.62㎡）		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		諸塚村		
交付金事業実施場所	諸塚村大字セツ山			
交付金事業の概要	飯干公民館は館民91名、36世帯で構成される地域であり公民館建物は平成3年に建築され、23年が経過していた。また、65歳以上の人口が38名となり地域の高齢化も進んでいる。当施設は男女トイレが同じ空間に存在し、玄関のスロープがバリアフリーに対応していない状況であった。今回、当該交付金を活用してトイレの改修とスロープの設置を行う。そのことにより災害時には安心して利用できるトイレを備えた避難施設になるとともに、トイレ内の手すりの設置や段差の解消を通じて、バリアフリー化を行うことにより、高齢者に利用しやすい施設に改善された。			
総事業費	6,359,289 円	交付金充当額	3,000,000 円	
交付金事業の成果及び評価	今回、当該交付金を活用し当集会所施設のトイレ改修をしたことにより、災害時には安心して利用できるトイレを備えた避難施設となり、トイレ内の手すりの設置や段差の解消を通してバリアフリー化を行うこととで、高齢者に利用しやすい施設に改善された。また、今後は当公民館施設の更なる利用促進により、地元の活性化にも繋がることが期待される。（トイレ改修工事36.1㎡、スロープ設置工事13.62㎡）			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	工事請負	指名競争入札	株式会社 木村工務店	6,359,289 円
	計			6,359,289 円
成果及び政策に係る第三者機関の活用				
特になし				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
特になし				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			予定なし	

(備考)

- (1) 事業ごとに作成すること。
- (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記載すること。
- (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
- (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
- (5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。
- (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。

別紙

I 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間 接交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	椎葉村自主放送デー タ放送構築事業	椎葉村	5,994,000	5,700,000	

(備考) 事業が2つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名			
1	公共用施設整備措置	椎葉村自主放送データ放送構築事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		椎葉村			
交付金事業実施場所		椎葉村大字下福良地内			
交付金事業の概要		データ放送システム装置一式			
総事業費		5,994,000	交付金充当額	5,700,000	
交付金事業の成果及び評価		<p>既存の「椎葉村自主放送」は情報が流れるだけの形式であったため、ほしい情報を見るのに最大で15～20分程度待たなければならなかったが、事業の実施により、必要な情報が即時に得られる事から、災害時の情報提供による安全性の確保が図られた。</p> <p>また、情報取得に時間を要することから今までは提供していなかったバスの時刻表やゴミ出し情報なども掲載できるようになり、生活情報取得の利便性が大きく向上した。</p>			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約					
契約の目的		契約の方法		契約の相手	
データ放送構築		指名競争入札		(株)ブレイズシステム	
				5,994,000	
成果及び政策に係る第三者機関の活用					
特になし					
本事業に來年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方					
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度				予定なし	

別紙

I 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間 接交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設整備措置	しいば土俵周辺舗装 工事	椎葉村	3,981,000	3,400,000	

(備考) 事業が2つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名			
1	公共用施設整備措置	しいば土俵周辺舗装工事			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		椎葉村			
交付金事業実施場所		椎葉村大字下福良地内			
交付金事業の概要		真砂土舗装 A=233㎡			
総事業費		3,981,000	交付金充当額	3,400,000	
交付金事業の成果及び評価		<p>しいば土俵は2年前に建設され、大相撲若手力士と高校相撲強豪校によるプロアマ交流戦や高校生合宿などを開催会場として利用されており、地域活性化の新たな取り組みとして期待されている。</p> <p>しかしながら、プロアマ交流戦や高校生合宿も参加規模が増していく見込みであるなか、現状の土俵廻りは砂利が敷かれている状態であり、力士が素足で稽古や歩いたりする事に支障がある状態である。</p> <p>土俵廻りの舗装を行ったことにより、多くの力士が利用しやすくなったことから、試合や合宿が更に増え、地域経済や観光資源など地域活性化に大きく資する事が期待される。</p>			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約					
契約の目的		契約の方法		契約の相手	
しいば土俵周辺舗装		指名競争入札		(有)三協開発	
契約金額		3,981,000			
成果及び政策に係る第三者機関の活用					
特になし					
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方					
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度				予定なし	

別紙

I 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間 接交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	椎葉村アーカイブス 構築事業	椎葉村	3,682,585	3,400,000	

(備考) 事業が2つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名			
1	公共用施設整備措置	椎葉村アーカイブス構築事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		椎葉村			
交付金事業実施場所		椎葉村大字下福良地内			
交付金事業の概要		椎葉村広報誌電子書籍化			
総事業費		3,682,585	交付金充当額	3,400,000	
交付金事業の成果及び評価		<p>椎葉村の広報誌は昭和29年から発刊し、村民や村外の本村出身者や椎葉村に関心がある人達への情報発信ツールとしてのみならず、過去の出来事を記録した歴史的かつ文化的資料としての役割も擁しているが、紙媒体であるため、劣化や損傷が避けられず、過去の情報を探し出す事も時間を要していた。</p> <p>しかし紙媒体537部を電子化したことにより、劣化や損傷解消とともに全データの検索機能により過去の情報取得が容易に行えるようになり、学校の学習や幅広い分野での活用が可能となった。</p>			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約					
契約の目的		契約の方法		契約の相手	
アーカイブス構築		随意契約		(株)宮崎南印刷	
				契約金額 3,682,585	
成果及び政策に係る第三者機関の活用					
特になし					
本事業に來年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方					
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度				予定なし	

別紙

I 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間 接交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	林道中山～夜狩内線 中山トンネル照明設備改修工事	椎葉村	13,068,000	13,068,000	

(備考) 事業が2つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名			
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	林道中山～夜狩内線中山トンネル照明設備改修工事			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		椎葉村			
交付金事業実施場所		椎葉村大字下福良地内			
交付金事業の概要		トンネル照明改修 77台			
総事業費		13,068,000	交付金充当額	13,068,000	
交付金事業の成果及び評価		<p>中山トンネルは椎葉村中心地と梶尾地区を結ぶ林道中山～夜狩内線内にある延長2,454mのトンネルである。同林道は村中心部と梶尾地区間を結ぶ重要な生活道路であり、椎葉村から宮崎市への最短距離ルートとなっている事から非常に重要な役割を担っている。</p> <p>しかしながら、当トンネルは照明数が186台と多く、設置されているナトリウム照明は寿命が短いため、交換作業時の車両交通への影響や頻繁な照明交換作業の対応が困難であり、通行者の安全確保に課題が生じていた。</p> <p>今回、当事業で77台の照明をLED照明に改修したため、交換作業の頻度が大幅に少なくなり通行者の安全確保が図られた。</p>			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約					
契約の目的		契約の方法		契約の相手	
トンネル照明設備改修		指名競争入札		(株)細島電業	
				13,068,000	
成果及び政策に係る第三者機関の活用					
特になし					
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方					
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度				予定なし	

別紙

I 事業評価総括表

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した費用	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	消防ポンプ車整備事業	美郷町	19,224,000 円	14,333,000 円	

II 事業評価個表

番号	措 置 名	交付金事業名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	消防ポンプ車整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		美郷町		
交付金事業実施場所	美郷町南郷神門 (美郷町役場南郷支所)			
交付金事業の概要	消防ポンプ車の車両購入			
総事業費	19,224,000 円	交付金充当額	14,333,000 円	
交付金事業の成果及び効果	<p>非常備消防体制にある本町において、唯一の消防機関である消防団の機動力は必要不可欠であり、その機動力を補うための装備品の配備もまた必要不可欠である。</p> <p>本事業において消防ポンプ車両（1台）が導入（更新）されたことにより、本町消防力の維持・強化が図られ、安心して安全なまちづくりに寄与される。</p>			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手	契約金額
	物品供給契約	指名競争入札	中村消防防災株式会社	19,224,000 円
成果及び政策に係る第三者機関の活用				
無				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
無				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		無		

別紙

I 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置 (地域資源利用魅力 向上事業)	日之影町観光交流協会 補助事業	日之影町	4,460,611	4,400,000	

(備考) 事業が2つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名			
1	地域活性化措置(地域資源利用魅力向上事業)	日之影町観光交流協会補助事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		日之影町			
交付金事業実施場所		日之影町大字岩井川			
交付金事業の概要		日之影町観光交流協会機能強化			
総事業費		4,460,611	交付金充当額	4,400,000	
交付金事業の成果及び評価		<p>専門知識を有する職員(3名)を安定的に雇用育成することで、観光宣伝業務の円滑化と行政の枠に囚われない、地域住民が主体となった観光産業の育成を図り、農家民泊等による都市部との交流人口の増加が図られる。 また、特産品加工販売といった六次産業化の推進、森林セラピー事業の更なる発展や関連する各種イベントの開催により地域の活性化が図られる。</p>			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約					
契約の目的		契約の方法	契約の相手	契約金額	
補助事業		補助金	日之影町観光協会	4,460,611	
成果及び政策に係る第三者機関の活用					
無					
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方					
当交付金を来年度も活用し(5カ年間)、職員の安定的な雇用育成を図りたい。					
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			予定無		

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記すること。

(3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。

(5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

(6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。

別紙

I 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営措置	町道一の瀬～長迫線 道路改良工事	五ヶ瀬町	6,998,049	4,400,000	

II 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名			
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	町道一の瀬～長迫線 道路改良工事			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		五ヶ瀬町			
交付金事業実施場所		五ヶ瀬町大字三ヶ所			
交付金事業の概要		町道一の瀬～長迫線 道路改良工事 ・アスファルト舗装 L=25m (A=85㎡) ・コンクリートブロック積 A=80㎡ ・路側防護柵 L=27m			
総事業費		6,998,049円	交付金充当額	4,400,000円	
交付金事業の成果及び評価		当該路線は戸根川集落6戸の生活道路であり、沿線に点在する農地への連絡道にもなっている。また、近隣集落の道路とも接続していることから、災害時には迂回路としての効用も併せ持つ路線でもあるが、舗装の劣化や幅員の狭さにより、車両の通行に支障をきたしている状況であった。今回事業で損傷の著しい区間の舗装打ち換え (A=85㎡) 及び狭窄部の改良 (W=3.0m→4.0m) を行った結果、車両通行時の快適性・安全性の向上に効果を発揮している。			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約					
契約の目的		契約の方法		契約の相手	
道路改良		指名競争入札		(有) 山城建機	
契約金額		6,998,049円			
成果及び政策に係る第三者機関の活用					
特になし					
本事業に來年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方					
平成27年度に計画区間内の舗装打替を行い当該路線の工事完了とする。					
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度					